



図書館だより 85号



令和3年11月24日

秋草学園短期大学図書館



秋の温かさを感じられぬほどあつという間に寒くなりましたね。実習や卒論、課題、就活などで、まだまだ忙しい毎日だと思います。空気が乾燥して、風邪も引きやすくなっていますので、体調管理に気をつけて、暖かくして過ごしてください。

冬休みの長期貸出は下記の通りです。開館カレンダーは、12月上旬に配布予定です。通常と開館時間が異なる日もありますので、よく確認をお願いします。図書館HPでも確認可能です。

.....冬休みの長期貸出.....

開始日**12月13日(月)**

返却日**1月11日(月)**



今の特集...『埼玉県の本』

11月14日は「埼玉県民の日」です。埼玉県に関する本をご紹介します。

- 「ふるさと埼玉県の民話と伝統」 荻塚一三郎 著/千秋社【388-】
...著者が収集した埼玉県に伝わる民話・伝統・伝説の中から60編を収録。巻末ではそれぞれのお話が解説されており、より深く知ることができます。
- 「埼玉いきもの図鑑」 葛生淳一・前田信二 著/メイツ出版【462.1-9】
...県内に生息する動植物をまとめた図鑑。図鑑内のほとんどの写真が県内で撮影されたものなので、県内在住の人には馴染みのあるものが多いと思います。子どもとのふれあいにも役立てられそうな一冊です。
- 「トトロの生まれたところ」 宮崎駿 監 スタジオジブリ 編/岩波書店【778.7-3】
...トトロの舞台となった所沢を、宮崎駿監督のイメージボードや、監督の奥様のスケッチ・日記と共に紹介。所沢にいるとなりのおばけ、略してトトロになったのは知っていましたか？
- 「埼玉の風土がよくわかる本」 菊池健太 著/さわらび舎【291.34-4】
...気候・気象、農林業、自然災害など、様々な視点から埼玉県の地理を学べます。観光やまちづくりに興味がある人におすすめしたい本です。きっと埼玉県の魅力を再発見できます。
- 「論語と算盤」 渋沢栄一 著/国書刊行会【159-3】
...新一万円札の肖像や大河ドラマで話題の、“日本近代化の父” 渋沢栄一さんは埼玉県深谷市の出身です。その渋沢栄一さんが行っていた講演をまとめたものがこの本です。現代語訳され、読みやすくなっています。
- 「ご朱印でめぐる埼玉の神社」 『地球の歩き方』編集室 著/ダイヤモンド・ビッグ社【291.09-7】
...「御朱印と御利益がすごい」と評判の県内の神社約2000社から100社以上を厳選し、御朱印と共に紹介しています。御朱印のもらい方など初心者向けの情報もたくさんあります。

他にもたくさんあります。気になる方は是非、ご来館ください。

今の特集本は、カウンターにある「今月のおすすめ」コーナーに置いてあります。



～図書館職員が選ぶ～



今月のピカッと光る一冊



『アノニム』原田 マハ 著/角川書店/913.6-ハ

『アクション・ペインティング』で美術史に一時代を築いた『ジャクソン・ポロック』。彼の幻の傑作「ナンバー・ゼロ」が香港でオークションにかけられることに。アート界を賑わす謎のプロフェッショナルチーム「アノニム」のメンバー達は、「ナンバー・ゼロ」をめぐり、とある計画に挑む。

一方、アーティスト志望の香港の高校生・張英才。香港で起きているデモや授業のボイコットに巻き込まれる彼のもとには『アノニム』からコンタクトが届く。

ちなみに、タイトルにもなっている『アノニム (anonyme)』とは、フランス語で『作者不詳』のこと。表向きには目的もメンバーもわからない彼らに関する数少ない情報であり、美術界、特に絵画分野では大きな謎として話題になっています。

この物語の最中は絵画のオークションを主軸としていて、競り落とされる作品に関する様々な人物の視点を同時進行で交互に描いているため、「次はだれの目線の話だろう」と楽しみながら読むことができます。

推薦者 加羽澤



貸出ランキング ~9月・10月~



貸出回数	書名	著者名	出版社
3回	おおきなおおきなおいも	赤羽 末吉 さく・え	福音館書店
3回	ぐりとぐら	中川 李枝子 文	福音館書店
3回	はらぺこあおむし	エリック・カール 作	偕成社
2回	いもいも ほりほり	西村 敏雄 作	講談社
2回	実習日誌の書き方	開 仁志 編著	一藝社
2回	いまはあき	ロイス・レンスキー 作	あすなろ書房

※貸出回数が同数のものが複数冊あったため、その中から司書がピックアップしました。

●●編集後記●●



秋の涼しさを体感する前に肌寒い冬がやってきてしまいました。急激な気温の変化で体調を崩していませんか？空気も乾燥しているので体調管理には気を付けて過ごしましょう。

これから長期の休みで本を借りる機会が多くなると思います。本を借りていることを忘れていたり汚してしまったり等しないように、大事に扱っていただくようお願い致します。



次号の「図書館だより」は2022年1月に発行予定です。バックナンバーはこちら→
担当 加羽澤